

# モザイク

えて力強く説明した。式は終盤、各団体、個人の表彰が行われ、日伯交流功労賞として伯国連邦議会を代表して安部下議長が遠増県知事と佐々木県議会議長に記念プレートを贈呈。そのほか、県人会活動功労者表彰では、遠増県知事から20人の功労者に賞状と記念品が授与された。功労者を代表して佐々木憲輔さん(67)は「受賞は、甚だ恐縮です。」

コロナの式典は予定時間通り進行しないのが当たり前となっているが、岩手の式典も2時間近くずれ込んだ。今回ずれ込んだ原因は出席した日系

議員のあいさつで、一人一人が長いこと長いことある議員は、母県慶祝団はお構いなしと言わんばかりに約30分間にわたってボケで熱弁。そのせいで、日本からこの日のために来伯した郷土芸能使節団の公演は予定時間を短縮

せざるを得なかった。ちなみに、その日系議員は岩手のことを最後まで「イワツチ」と呼んでいたが、熱弁時間とは対照的にどのくらい岩手に対する思いがあったかは定かではない。式典の品格のため

にも多くの議員が参加することは県人会側からしても喜ばしいことだと思いが、やはり予定時間通り終わらせるのが日本式の式典なのではないだろうか。こうした状況からテレビ番組のディレクターではないが、時間調整役

のようなポジションも必要なのかも。「巻きでお願いします」と、わざわざ出席している議員にそんなこと言えないか。◎日本の報道によると、岸田文雄外相が9月2日〜5日にブラジルを訪問

## 活躍中の福田さんも熱唱

### 岩手郷土芸能使節団が公演

ブラジル岩手県人会創立55周年記念公演として、式典後の午後1時から岩手出身12人の郷土芸能使節団による「ふるさと岩手と日本の歌つづり」と題した公演が行われた。公演では時間の都合上、計15曲が主に1番

のみと短くなつたが、使節団として参加した日本で活躍中の福田こうへいさん(36)がヒット曲「南部蝉(せみ) しぐれ」を歌うと会場は大いに沸いた。

福田さんが2010年6月23日に発売した演歌「南部蝉しぐれ」は、演歌部門のCD売り上げ週間ランキングで1位を記録するなど、現在10万枚以上のCDを売り上

げている。さらに昨年、NHKホールで開催された第25回全国民謡フェスティバル2012ではグランプリを獲得するなど、若くして民謡各大会の賞を総なめしている実力の持ち主。

また、NHKの歌番組「歌謡コンサート」「それいけ！民謡うた祭り」「BS日本のうた」などにも出演していることから、ブラジル日系コミュニティでも多くの人に知られている。

なお、今回司会を務めた中川愛子さんによると福田さんは「ほぼ、今年の紅白出場間違いなしでしょう。出場条件としてCDを5万枚以上を売り上げるのが難関ですが、既に10万枚を達成していますので」と来場者に告げると会場から拍手喝采(かっさい)が起きた。

中川さんは、福田さんの父で民謡歌手の4代目故・福田岩月さんが岩手県人会創立35周年の式典で歌を披露したことについて「触れ、ブラジルへの思いを酌んで今回、こうへいはやって参りました」と告げるなどして会場を最後まで盛り上げた。



熱唱する福田さん

「南部蝉しぐれ」は、演歌部門のCD売り上げ週間ランキングで1位を記録するなど、現在10万枚以上のCDを売り上

げている。さらに昨年、NHKホールで開催された第25回全国民謡フェスティバル2012ではグランプリを獲得するなど、若くして民謡各大会の賞を総なめしている実力の持ち主。

また、NHKの歌番組「歌謡コンサート」「それいけ！民謡うた祭り」「BS日本のうた」などにも出演していることから、ブラジル日系コミュニティでも多くの人に知られている。

なお、今回司会を務めた中川愛子さんによると福田さんは「ほぼ、今年の紅白出場間違いなしでしょう。出場条件としてCDを5万枚以上を売り上げるのが難関ですが、既に10万枚を達成していますので」と来場者に告げると会場から拍手喝采(かっさい)が起きた。

中川さんは、福田さんの父で民謡歌手の4代目故・福田岩月さんが岩手県人会創立35周年の式典で歌を披露したことについて「触れ、ブラジルへの思いを酌んで今回、こうへいはやって参りました」と告げるなどして会場を最後まで盛り上げた。

講演後、使節団一人一人に県人会側が用意した花を幼児が渡すサプライズ(思いがけない出来事)があり、和やかな空気の下、公演を終えた。